

これまでの感謝と これからの夢と希望を

— 2分の1成人式開催 —

== 全国へ発信 37 ==

幼
・
保
・
小
・
中

一貫教育プロジェクト



『世界中の子どもたちが』を大合唱

プロジェクトの総合的な学習研究部会から提言された「二分の1成人式」を二月二十四日、エスぺランス丸山で開きました。東部、英比、草木、南部の小学校でそれぞれ二分の1成人式を行い、今回の式は最終のまとめとして、四校の四年生二百四十人が集いました。



交流会の部で行われたアトラクション

二分の1成人式は、町内小学校四年生の総合的な学習の統一単元です。四年生は十歳になる年です。成人二十歳を迎える半分に達したところで、これまでの自分を振り返り、お世話になった皆さんに感謝の気持ちを持つたり、将来の自分の生き方について考えたりする機会にしようというものです。

今年で二回目となる式の進行は、英比小学校児童が企画しました。二部構成に分け、一部で式典、二部では交流会の部を設けました。

式典には本番さながら、多くの来賓に出席してもらえました。町長が「二分の1成人おめでとう。社会のルールとして人を思いやることが大切です。元気な阿久比っ子として立派に成長してください」と祝辞、一月に成人式を終えた仁科曉美さんからは「社会に出ると漢字の読み書き

が大切です。先を見据えて、国語の勉強をしっかりとってください」とメッセージが子どもたちに贈られました。

各学校で取り組んだグループ学習の発表では、子どもたちが堂々と自分たちの「夢」などを語りました。「ここに集まった私たちには夢がある。夢に向かって努力します」。力強い言葉が会場に響き渡っていました。

二部の交流会では、詩の朗読や歌をそれぞれの学校が披露したり、ゲームを楽しんだりして、親睦を深めました。

子どもたちは二年後に同じメンバーで阿久比中学校に入学します。そして十年後には二十歳の成人式を迎えます。一貫教育プロジェクトの成果を期待したいと思います。



学習発表を行う子どもたち